

この映画の監督であり俳優である内谷正文が  
薬物依存で苦しんだ自分たち家族の体験を元にして  
学校の薬物乱用防止教室などを中心に13年間演じてきた  
一人体験劇「ADDICTION 今日一日を生きる君」を映画化!

薬物依存症の現実を知ってもらうだけでなく、  
苦しんでいる人には私たち家族のように  
『回復の光』があることを感じてもらいたい!

薬物依存症は誰もが陥る恐れのある完治のない病気であり  
「処方薬や市販薬」の依存症が増加している現実も知って欲しい。

その背景には現代社会の抱える問題、人間関係の希薄さがある。  
人生を良くするも悪くするも人間関係。  
この映画を通し、家族、仲間、人々との繋がり大切さを実感してもらいたい

映画について・  
内谷正文の活動は  
こちらから

<http://bumi.jp/>



# 映画 まっ白の闇

監督・原作・脚本：内谷正文

共同監督・編集：大島孝夫

撮影監督：刈谷亮介 音声監督：仙田祐一郎

出演：百瀬朔 小澤亮太 村田雄浩 トクナガクニハル 篠原あさみ

## Story

弟（俊）は兄（昌）の影響から興味半分でマリファナを始めた。そんなある日、大麻所持の現行犯で捕まってしまう。その留置場でひとりの男と知り合い、あることがきっかけで覚せい剤に手を出しヤクの虜になってしまう。「自分のせいで……」昌は俊を助けようと必死になるが状況はドンドン悪くなっていく。ついに俊は幻覚、妄想の世界でしか生きられなくなり、家族もろとも闇へ墮ちていく……薬物依存で苦しんだ家族の真実のストーリー。



## 志木市特別上映会

監督・内谷正文の地元である志木市で撮影を行い、志木市の皆さまにエキストラ参加や様々なご協力をいただきました。  
映画『まっ白の闇』はまっさきに志木市の皆さまに観ていただきたく上映会を行います。

2017年 **8月20日** (日曜日)

**入場無料**

志木市いろは遊学館

埼玉県志木市本町1-10-1

志木駅東口から徒歩10分。バスの場合は「昭和新道」バス停下車1分、または「志木市民会館」バス停すぐ。

第1部／開場12時30分 上映開始13時

第2部／開場15時30分 上映開始16時

※第1部・2部ともに監督と出演者による  
アフタートークを予定しています。

一般募集

定員／1部・2部 各50名 (応募多数の場合は、抽選になります)

申し込み方法／7月31日 (月) までに

生涯学習課に電話で申し込みをしてください。

問い合わせ／志木市教育委員会 生涯学習課

TEL: 048-473-1111 内線3142

主催／志木市、志木市教育委員会 共催／志木市青少年育成市民会議